



活動名: 自然学習ゾーン活動 活動日:2019.1.27(日) 13:30~15:00

リーダー名:伊東 俊廣

報告者:伊東 俊廣

参加者:(スタッフ 6人 参加者 0人 美交工業1人 合計 7人)

スタッフ:大川 英登、上田 泰史、山本 勲、東川 惇、岩崎 和子、伊東 俊廣

### 活動内容

#### 1. 自然学習ゾーン内の樹木調査

##### 1) 美交工業の魚谷氏と打合せ

- ・調査区域の確認
- ・調査手順の確認

昨年8月に行った樹木調査は生かし、その他の樹木は新たに番号を取る  
アルミの台を用意し、出来るだけ高い位置で北方向に、アルミの番号札を釘で打つ  
記入内容は

樹種、樹木番号、幹周(地面より1.3m高さ)、気の付いたこと

##### 2) 2班に分かれて樹木調査を実施

3名ずつに分かれて(記入者、測定者、取り付け作業者)、調査作業を実施

記録のまとめは魚谷氏が担当し、関西聚と情報を共有する。

### 活動報告・次回案内・感想など

この調査は自然学習ゾーンの整備計画のもとになるデータであり、昨年の8月から始まったが、台風の影響で多くの倒木が発生し、ゾーンの中にも入れなくなって、中断していた。台風は悪い影響ばかりでなく、自然学習ゾーンで予定していた樹木の伐採も自然の力で行われたことになる。見晴らしがよくなり、ギャップも増えている。今後の計画に当たっては、クヌギなどの実生も移植できるまでに育てて、自然学習ゾーンに植えていく必要があるとおもわれる。調査は3人ずつの2班で行ったが、作業もスムーズに進み予定通り終了した。なかなか寒い中の作業でしたが、参加された方お疲れ様でした。

次回の活動は

2月24日(日)です。バックヤードで育てている苗木を植えます。